

LESassist 概要

ここでは建築の要素が建築の基礎的知識がある人が比較的容易に熱負荷(LESCOM-mint)計算用インプットデータ(type.txt)の作成をするために開発しました。作成したプログラム名は LESassist と称し、LESassist の使い方は

- (1) 新たに建物データを作成
- (2) 以前の建物データを基に新建物データを作成
があります。

- (1) 新たに建物データを作成

LESassist を立ち上げ、逐次データをインプットして作成してください。

- (2) 以前の建物データを基に新建物データを作成

LESassist を立ち上げ、以前作成した建物データを読み込み、このデータの一部を修正して新たに建物データを作成する。

基礎的建物データは5 type を用意しています。

- ① オフィス type
- ② 戸建木造 type
- ③ 戸建 RC 造 type
- ④ 工場 type
- ⑤ 集合住宅 type

*インストール注意事項

OS が Windows10 の場合、インストールに保護がかかるため、ホームページより LESassist ver4.0(2018) セットアップ.zip をダウンロード後、解凍したフォルダを任意のディレクトリにコピーし実行してください。

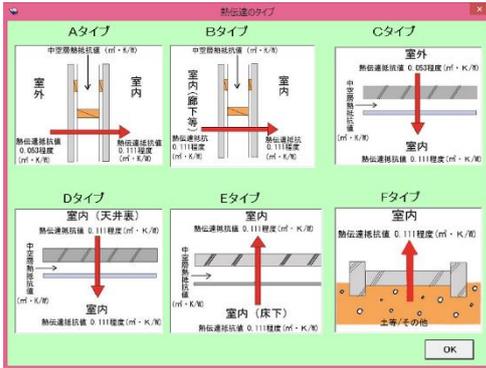
プログラムはこの pdf ファイルをダウンロードしたページ (<http://www.lescom.co.jp/download/>)の「[LESassist ver4.0\(2018\) セットアップ.zip](#)」をクリックしダウンロードして使用してください。

プログラムのマニュアルは同ページの「[LESassist ver4.0\(2018\) マニュアル.pdf](#)」を参考にしてください。

送り先 E-mail:lescom@sun.cims.jp

コンピューター環境: Windows7 以降のコンピューターが必要です。利用可能容量はハードディスク容量 100MB 必要です。

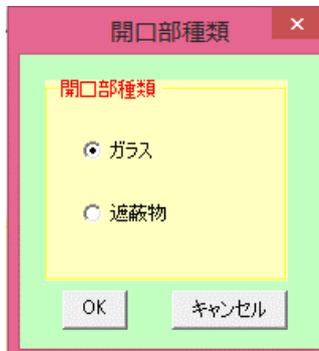
質問件: LESCOM、インプット方法の質問等に E-mail、磯崎(携帯 090-9108-7811)がお答えすることがあります。



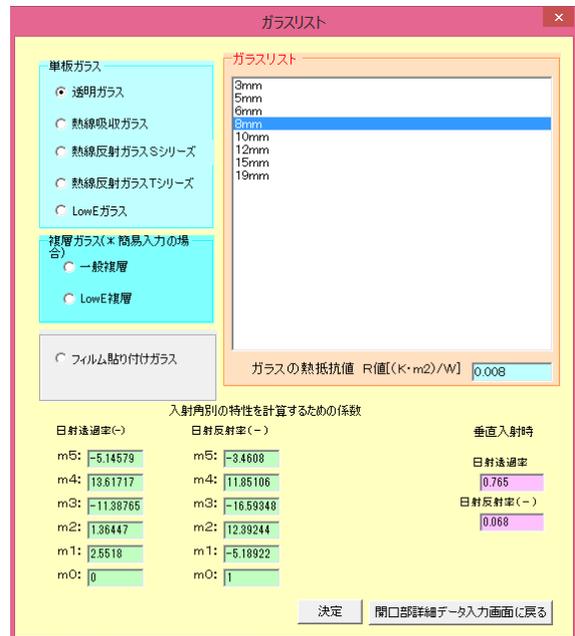
7.熱伝達のイメージ



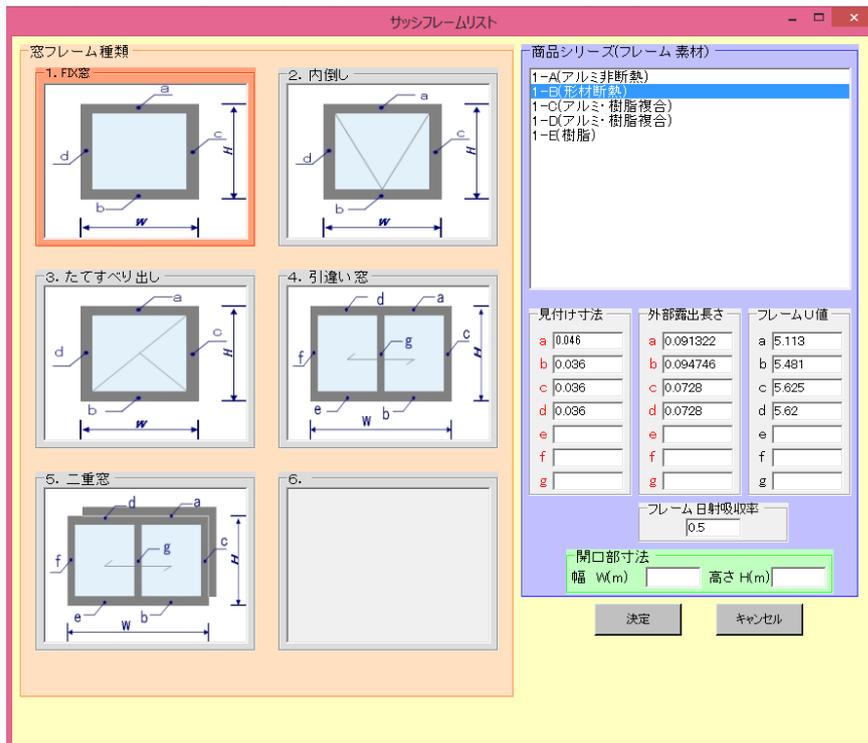
8.開口部詳細インプット



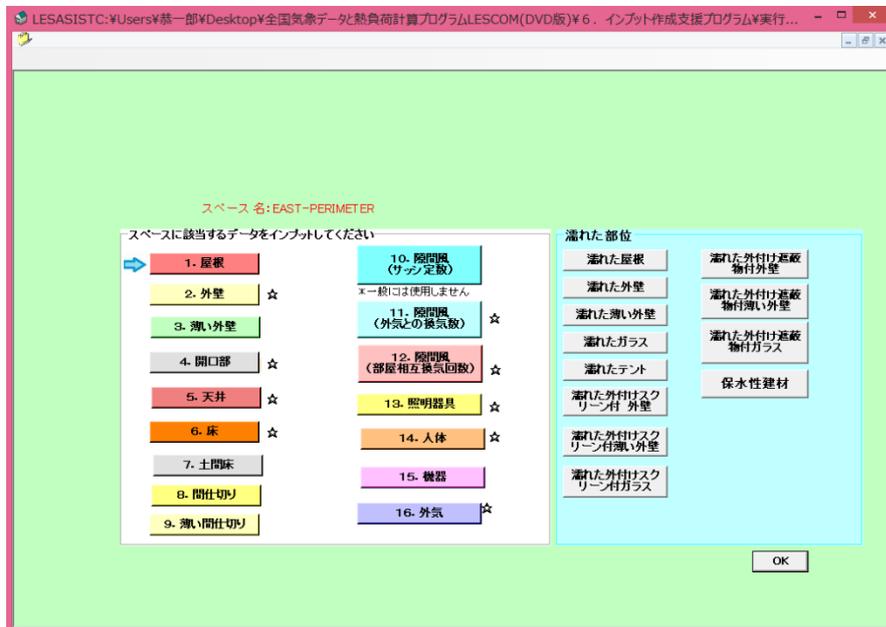
9.開口部種類



10.ガラスリスト



10.サッシフレームリスト



12.部位データ、換気、内部発熱等入力

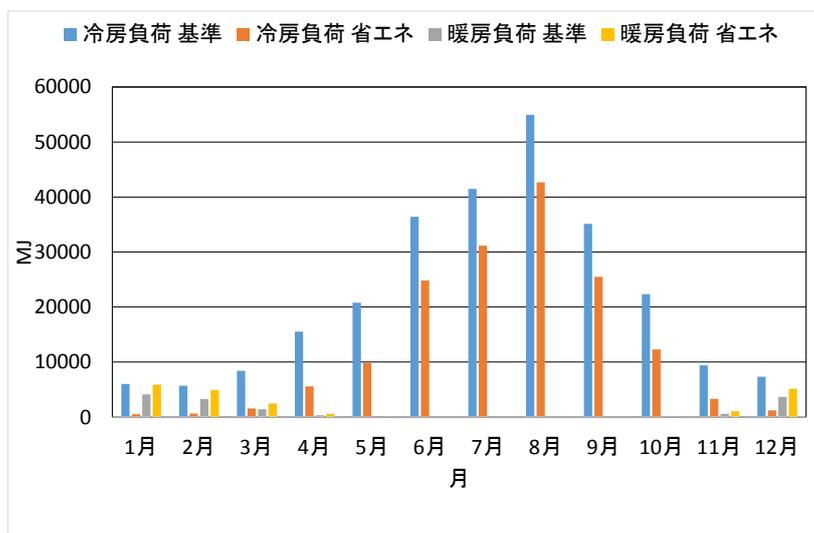
シミュレーション結果例

オフィスビルシミュレーション条件

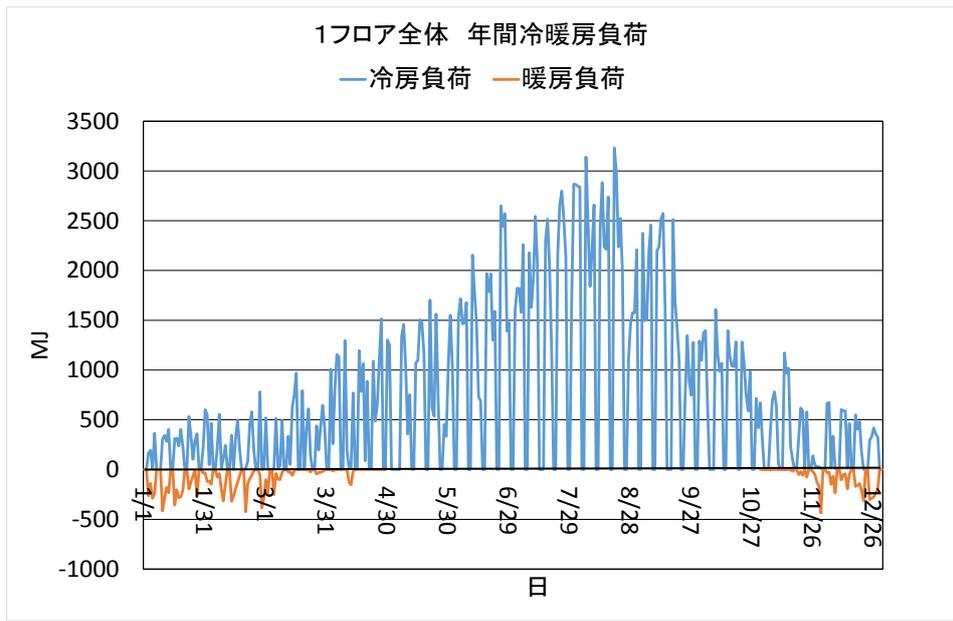
シミュレーション条件		
地域	東京	
気象データ	標準年(2005年代)	
建物種類	オフィス	
対象スペース	1フロア全体	
夏季設定室温(°C)	26	
冬季設定室温(°C)	22	
空調時間	建築学会による	
計算期間	年間	
空調機のエネルギー効率 (COP)	冷房	3.0
	暖房	3.0
電気代単価	夏季(7-9月)	22.86
	その他季(10-6月)	22.86
CO2換算値(2010年東京電力)	0.463	

オフィスビルシミュレーション結果

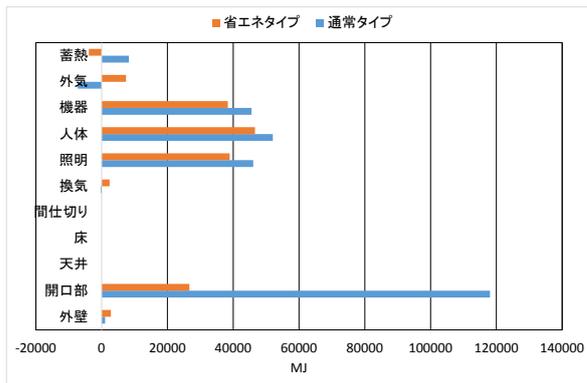
シミュレーション結果		基準タイプ	省エネタイプ	基準-省エネ
熱量(空調負荷) 【MJ】	冷房	263,417	159,071	104,346
	暖房	13,391	20,019	-6,628
	冷暖房	276,808	179,090	97,718
電気使用量 【kWh】	冷房	24,390	14,729	9,662
	暖房	1,240	1,854	-614
	冷暖房	25,630	16,582	9,048
電気代 【円】	冷房	557,566	336,700	220,866
	暖房	28,344	42,374	-14,029
	冷暖房	585,910	379,074	206,836
CO2排出量 【kg】	冷房	11,293	6,819	4,473
	暖房	574	858	-284
	冷暖房	11,867	7,678	4,189



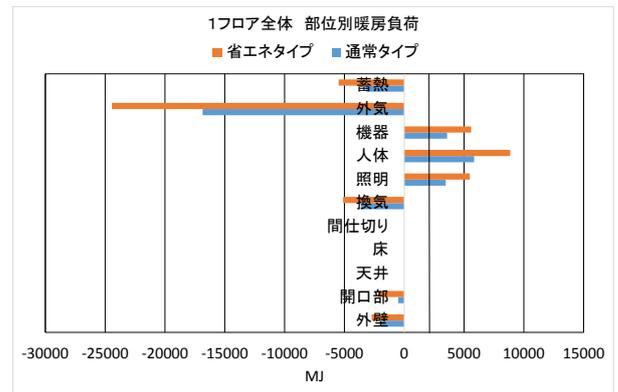
月積算と年間冷暖房負荷



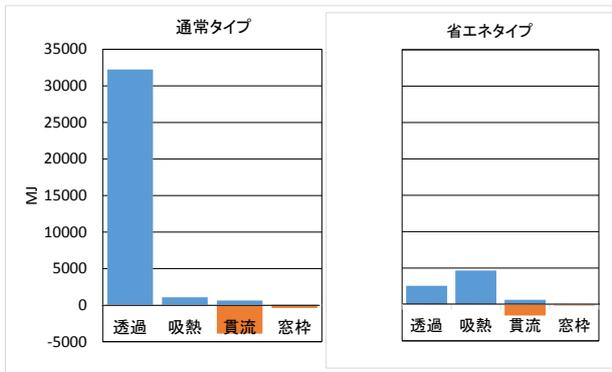
日積算年間冷暖房負荷



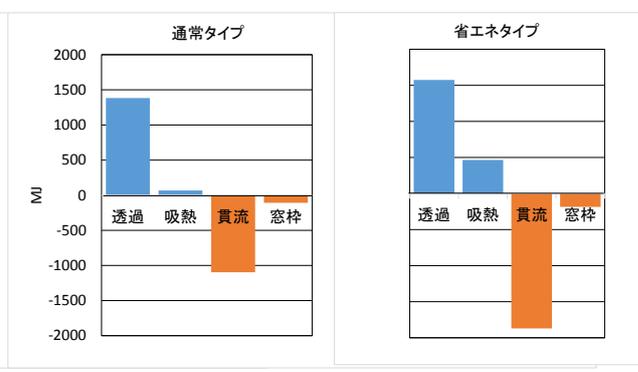
1フロア全体 部位別冷房負荷



1フロア全体 部位別暖房負荷



東ペリメーター 開口部詳細冷房負荷



東ペリメーター 開口部詳細暖房負荷